

会 議 録 要 旨

会議名		令和元年度 第5回藤沢市下水道運営審議会	
開催日時		2019年（令和元年）10月31日（木）午前10時00分～午前11時22分	
開催場所		本庁舎5-1, 5-2会議室	傍聴者数 0人
出席者	会 長	神田 務	
	委 員	大岩 英一 川田 兼子 木村 安代 齋藤 力良 中村 猛 野牧 喜久江 三輪 晋	
	事務局	鈴木市長 鈴木下水道部長 [下水道総務課] 武井参事・近藤主幹・濱野主幹・指旗主幹・佐藤（淳）補佐・小川補佐 利根補佐・外山専任補佐・村田上級主査・吉原主査・松田主任・田中担当 [下水道管路課] 張ヶ谷課長・藤原補佐・鈴木補佐・小松補佐 [下水道施設課] 真間参事・中丸辻堂浄化センター長・一ノ瀬大清水浄化センター長 佐藤（拓）補佐・関野補佐・竹内補佐	
議題及び公開・非公開の別	1 藤沢市下水道使用料の見直しについて（答申） 2 藤沢市下水道事業経営戦略（案） 3 その他 <div style="text-align: right;">（すべて公開）</div>		
非公開の理由			
審議等の概要	<p>《議題》</p> <p>1 藤沢市下水道使用料の見直しについて（答申）</p> <p>藤沢市下水道運営審議会会長から鈴木市長に対し、藤沢市下水道使用料の見直しについて答申。</p> <p>《議題》</p> <p>2 藤沢市下水道事業経営戦略（案）</p> <p>藤沢市下水道事業経営戦略（案）について内容説明。</p> <p>【質疑】</p> <p>①P14の⑤経費回収率がH30は97.39%となっており、⑥汚水処理原価を見ると年々上がってきていることから、P10（4）検証の結果では「健全な経営が維持できる見込み」という表現が多少楽観的過ぎないか。</p> <p>《回答》</p> <p>今後の3年間は、ストックマネジメントを実行していく中で、維持管理費で負担すべき経費を資本的支出へ移行することにより、維持管理費の縮減が図られると見込まれます。また、今回の使用料見直しに伴い、汚水と雨水の比率を見直したことも影響しており、計画期間の経費回収率は100%を見込めると考えております。</p> <p>②国が示している経営戦略策定ガイドラインでは、中長期的（計画期間は10年以上）な経営戦略を作るよう示されているが、短期で戦略を作る理由はなぜか。</p> <p>《回答》</p> <p>中長期的な投資計画（ストックマネジメント実施方針、雨水の管理計画等）を現在策定中のため、現時点では精緻な収支計画が見込めない状況で3年としています。</p> <p>③P14③管渠改善率は、法定耐用年数を過ぎた管渠のうち更新を実施した割合か。法定耐用年数は何年か。</p> <p>《回答》</p> <p>管渠の延長のうち、その年に改築等を実施した延長の割合です。法定耐用年数は50年です。</p>		

<p>審議等の概要</p>	<p>④管渠改善率0.06%では、今後更新するのに何百年もかかるという値で現実と離れた数値だが。 《回答》 ストックマネジメント実施方針では、耐用年数を越えた管渠のリスク評価をしながら、適正な機能が有するよう維持管理をどのように行い、どう直していくかという形で取り組んでいきます。</p> <p>⑤下水道のポンプは法定耐用年数は何年か。実態として耐用年数以上使っているのか。 《回答》 耐用年数は20年です。使用環境、運転時間にもよりますが、目標耐用年数を1.5倍約30年として計画しています。</p> <p>⑥下水道のポンプは高額のため、できるだけメーカーに依存せず汎用性の高いものにするを考えていくべきでは。 《回答》 ストックマネジメント実施方針では、全ての機器は健全度調査を行い修繕とするか改築とするか判断する基準を作ります。メーカー依存ではなく、公正な健全度調査ができていく形となります。</p> <p>⑦適切に監視や保守点検を行えば耐用年数以上使えることから、目標耐用年数で更新することは注意が必要だと思います。 《回答》 ストックマネジメントの考えでは、状態監視保全を行い様々な要因のチェックを行い、オーバーホール等を実施しできるだけ延命させる方向です。突発的な故障が発生しないよう日常的な維持管理、定期的なオーバーホールに努めています。経済的、効率的かつ最大の効果を生むよう取り組んでおります。</p> <p>⑧この戦略案は、12月議会での意見を踏まえてから最終的な原稿となり完成するのか。 《回答》 議会における意見を踏まえ策定する予定ですが、P14の全国的な平均値が現在未公表のため、年度内には確定する予定です。</p> <p>3 その他 (1) ふじさわ下水道フェアについて 10月20日開催のふじさわ下水道フェアの実施状況について報告</p> <p>(2) 台風第19号について 台風第19号による辻堂浄化センター放流渠への影響について報告</p>
<p>その他</p>	